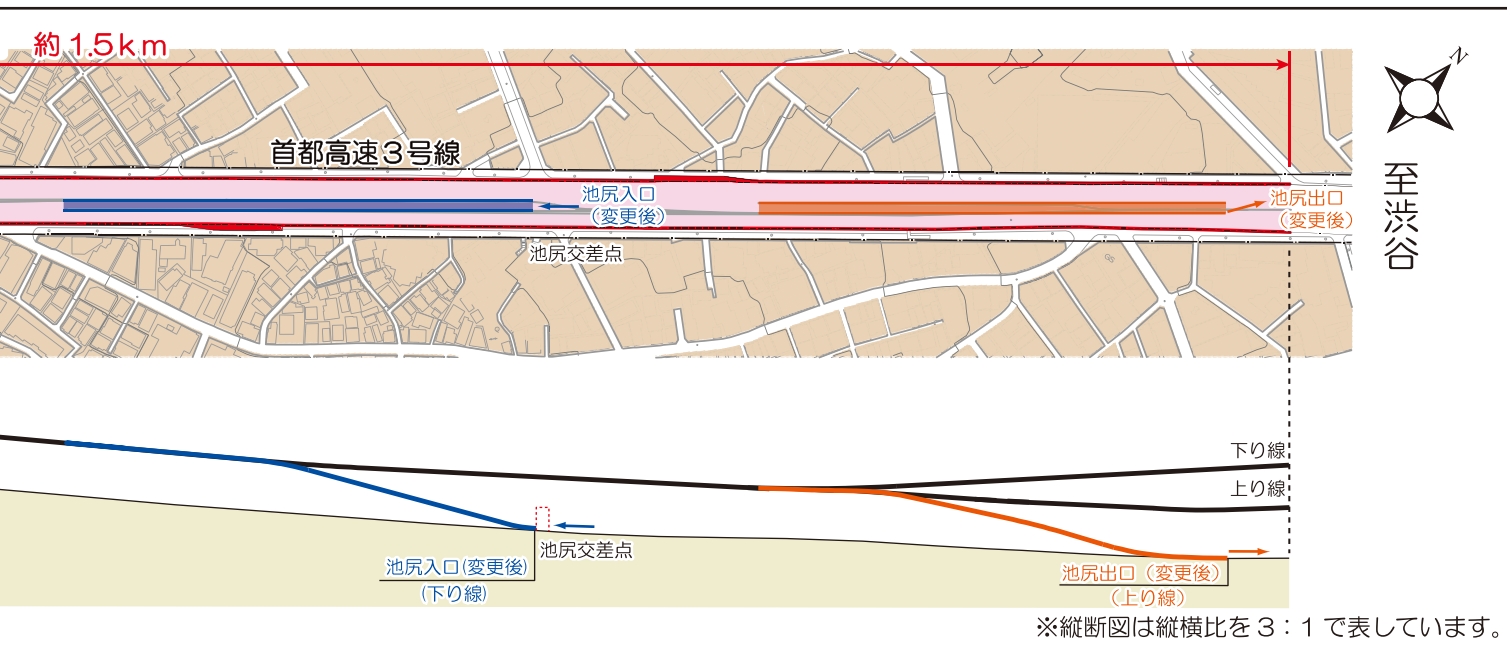
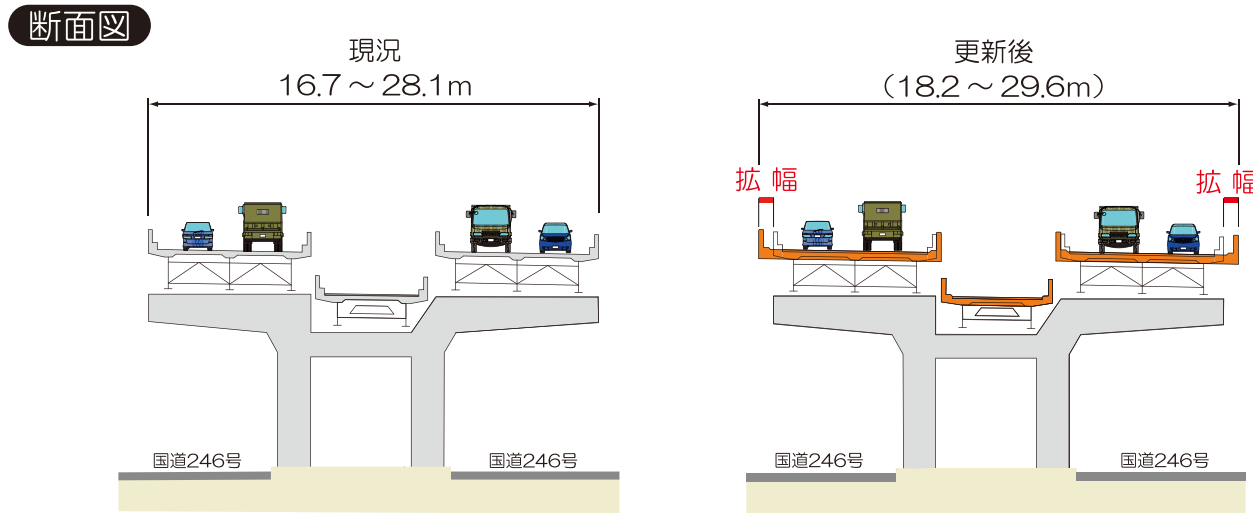


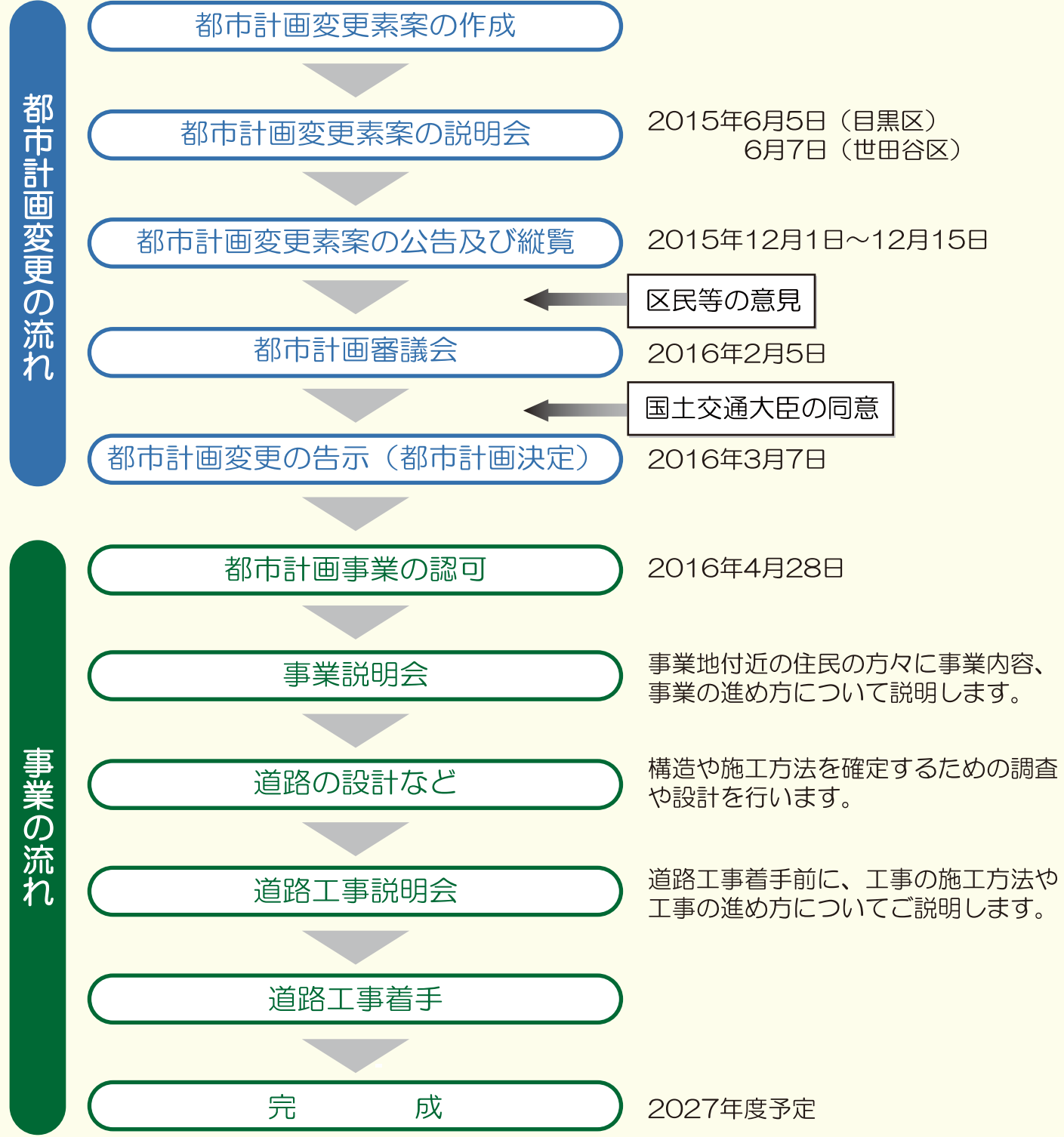
事業の概要

- 床版の更新（造り替え）に伴い、現在の構造基準に基づき路肩等の拡幅が必要となるため、首都高速3号線（池尻～三軒茶屋）の幅員を両側に最大約0.75m拡げます。
- 交通の円滑化を図るため、池尻の入口と出口の位置を入れ替えます。

路線名	首都高速3号線
事業区間（所在地）	東京都世田谷区太子堂二丁目～目黒区大橋二丁目
延長	約1.5km
車線数	4車線
幅員	（現況）16.7～28.1m ⇒ （更新後）（18.2～29.6m）
出入口の位置の変更	（現 在）池尻入口：世田谷区池尻三丁目 池尻出口：世田谷区池尻三丁目 （変更後）池尻入口：世田谷区池尻三丁目 池尻出口：目黒区大橋二丁目
完成予定時期	2027年度



今後の進め方



■お問い合わせ先



更新・建設局 調査・環境課
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-2-1 KANDA SQUARE 17F
TEL：03-6803-3770

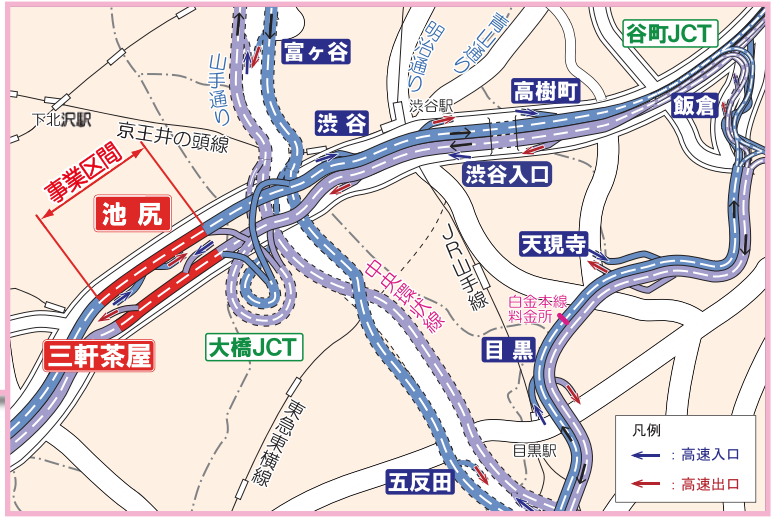
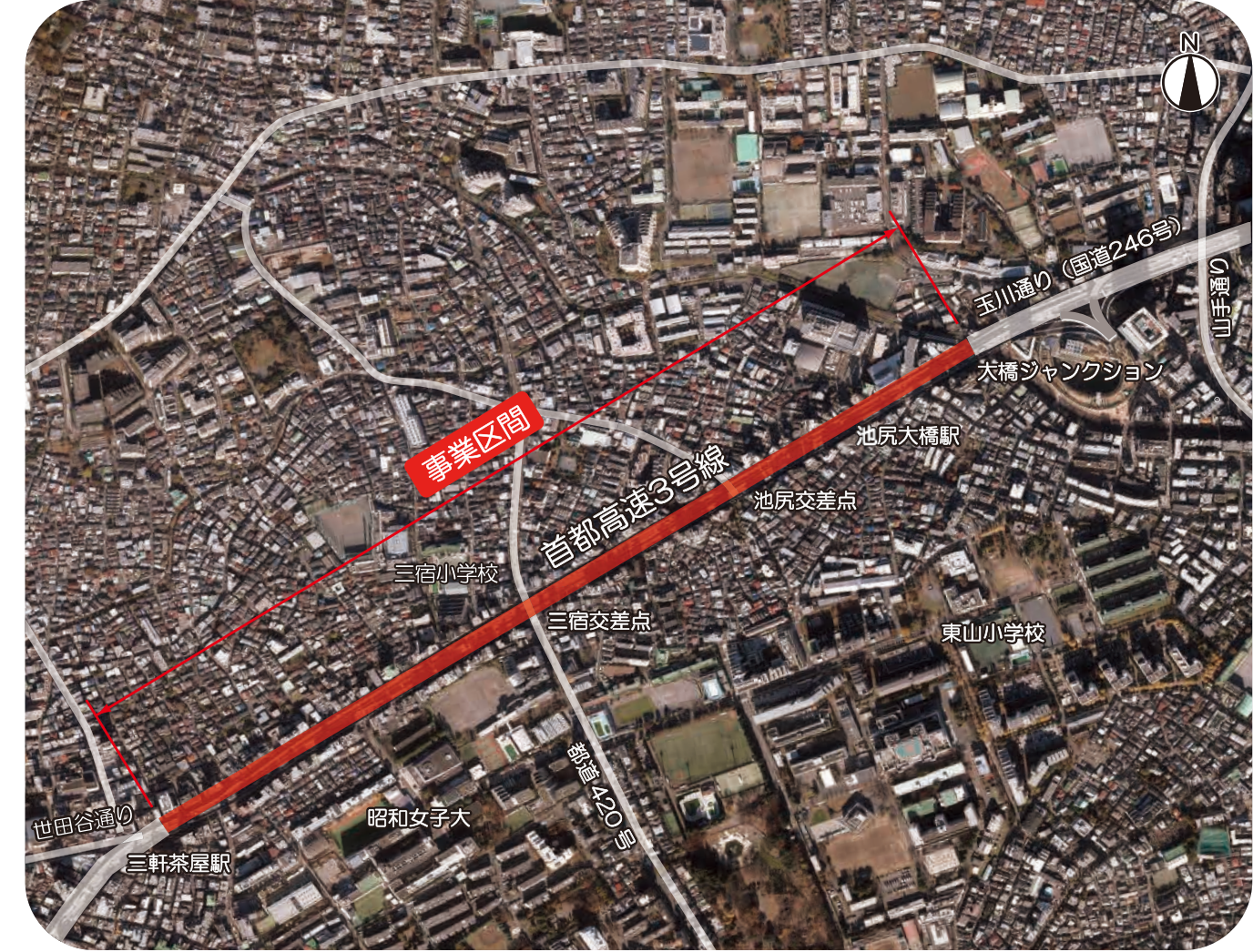
ホームページは [首都高更新](https://www.shutoko.jp/ss/ikejiri-sangenjaya/) 検索

※事業について変更等生じた場合は、適宜説明会を実施します。

発行月：2020年10月

首都高速3号線（池尻～三軒茶屋）の更新・付加車線の増設

－事業の概要－



更新（造り替え）の必要性

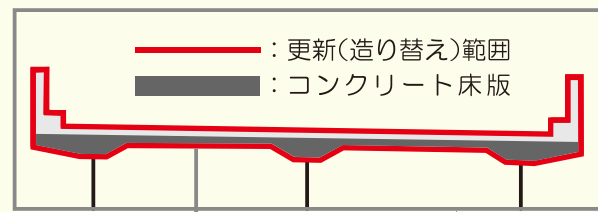
- 首都高速3号線（池尻～三軒茶屋）は、開通から約50年が経過し、過酷な使用状況などから、床版に多数の損傷が発生しています。
- このため、長期的な安全性の確保を目的として、耐久性の高い床版に更新（造り替え）します。



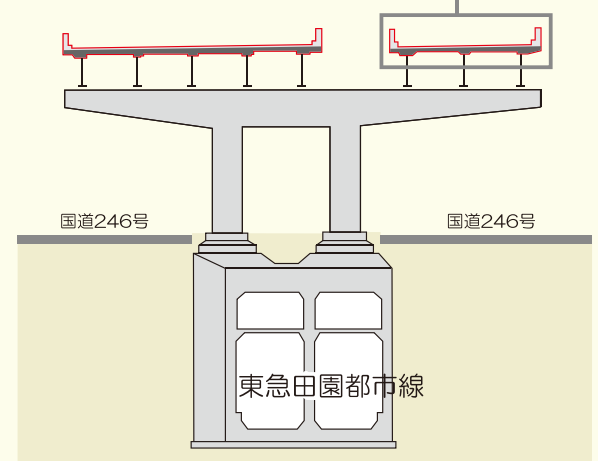
損傷状況
(コンクリート床版の亀甲状ひび割れ)



現地の状況（三軒茶屋付近）



・耐久性の高い床版に更新（造り替え）



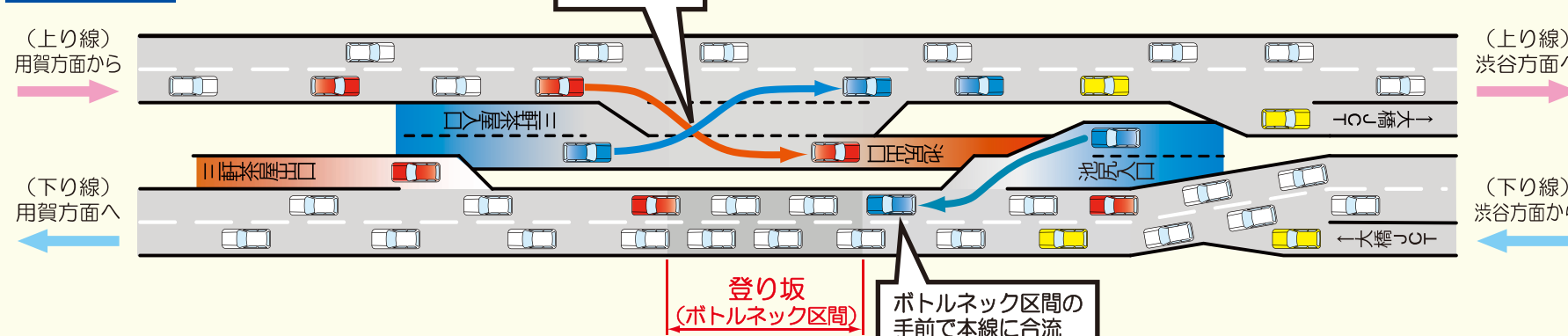
・更新（造り替え）の事業に先立ち、地下構造物の補強工事を実施

事業区間の構造

付加車線増設の必要性

- 首都高速3号線（池尻～三軒茶屋）では、登り坂（ボトルネック区間）手前における慢性的な渋滞や、出入口などの分合流部における車両の錯綜が発生しています。
- 交通の円滑化を図るため、更新（造り替え）とあわせて、池尻出口（上り線）と池尻入口（下り線）の位置の入れ替え及び付加車線の増設を行います。

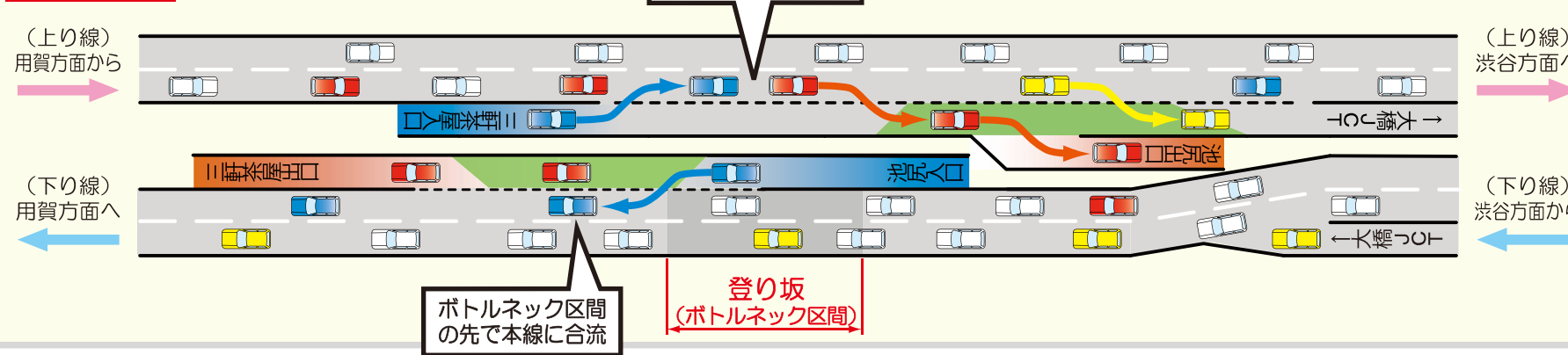
現況



(上り線)
・三軒茶屋入口、池尻出口及び大橋JCTとの分合流が近接しているとともに付加車線が短いため、車両の分合流が錯綜

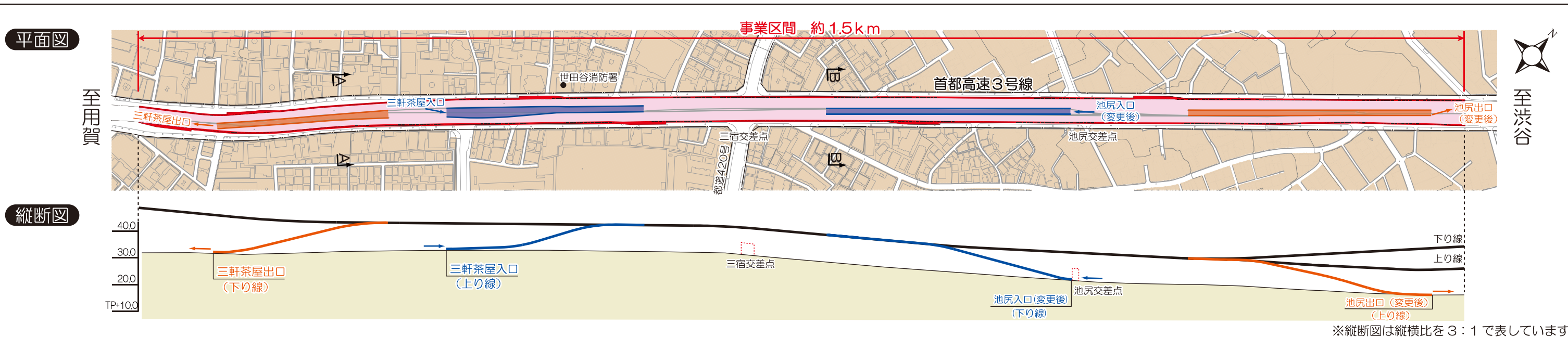
(下り線)
・速度が低下しやすい登り坂（ボトルネック区間）の手前で、池尻入口及び大橋JCTからの車両が合流するため、速度低下の影響が拡大し、渋滞が発生

改良後



(上り線)
・出入口間の距離を確保し、付加車線を増設することで、分合流の錯綜が緩和され、交通の円滑化及び安全性が向上

(下り線)
・速度が低下しやすい登り坂（ボトルネック区間）の先で、池尻入口からの車両が合流することで、渋滞が緩和



※縦断面図は縦横比を3：1で表しています。

